



特派員:青木 牧子

つくばスタイルが満喫できるまち

つくばエクスプレス沿線では、「都市」「自然」「知」をキーワードに、魅力的なまちづくりが進んでいます。つくばならではの暮らし方「つくばスタイル」をレポートします。

つくばスタイルの魅力とは？



つくばエクスプレス沿線のまちづくりが順調に進んでいます。県内六駅の沿線には八地区の開発地域があり、ここでは「つくばらしさ」を生かしたライフスタイル、「つくばスタイル」が提案されています。

「つくばスタイル」には、「都市」「自然」「知」という三つのキーワードがあります。「都市」とは、大型ショッピングセンターや高度な医療施設、多様な交通手段など、充実した都市機能が利用しやすいということ。「自然」とは、里山などの自然や、市民農園、広い公園などが身近にあり、郊外ならではの潤いと楽しさを味わえるということ。「知」とは、科学のまちに象徴される最先端技術や国際交流、洗練された文化に触れる機会に恵まれているということです。つくばの魅力を受しながら、人々が自分の希望に沿って、住み、働き、学び、遊ぶ、さまざまなライフスタイルが、そこにはあります。

研究施設を巡るサイエンスツアーなどを利用して、最新の科学に触れ、疲れたら公園で休んだり、カフェでランチをしたり、ショッピングを楽しむの「つくばスタイル」です。今回取材したみらい平地区でも、「つくばスタイル」な暮らし方が始



まっています。みらい平地区は、秋葉原駅まで約四十分。駅から徒歩圏内に、大型マンションや、「陽光台」「光が丘」などの住宅街の整備が進み、商業施設も充実しています。見学させていただいた「光が丘」は、茨城県と住宅メーカーが共同で分譲している住宅地で、全五十七区画でソーラー発電システムを搭載したオール電化住宅のまちです。まち並みも開放的で、歩行者専用道路も設置されていて安心感がありました。周辺には田園地帯も広がり、郊外ならではのゆとりが感じられ、都市の便利さとともに自然の豊かさも実感できるまちとなっています。すでに五十区画が分譲されていて、七月の第五期分譲で残る七区画の分譲も始まる予定とのことです。

「光が丘」のつくば
スタイル・インタビュー



「光が丘」にお住まいの柳さんは、今年三月にお住まいが完成し、新しい暮らしをスタートさせました。ご主人のご両親との同居が決まり、東京から通勤一時間圏内の所に住まいを探し、環境にゆとりを感じた「光が丘」に決めたということです。

実際にお住まいになった感想は、「それまで任んでいた横浜に比べると、自然が豊かで空気もきれいで、子どもにもとても良い環境です」とのこと。近所には小学生も多く、お子さんたちは学年にとらわれず遊んでいるそうです。

柳さんは、「光が丘」などに転入された方を対象に開設された体験農園で、地元の農家の方にアドバイスを受けながら野菜作りをしています。「上手に収穫できたらいいなと思

ます。暮らしの中で自然を活用しながら、自然を守っていききたいですね」と、つくばスタイルな暮らしを楽しんでいらっしやいました。



つくばまちづくりセンター
情報ステーション



万博記念公園駅前と、みらい平駅前にある「つくばまちづくりセンター情報ステーション」は、茨城県が開設している情報発信の施設です。パネル展示やパンフレットなどの無料提供を通して、つくばエクспレス沿線のまちづくりや土地販売などの情報を提供しています。また、ホームページでも、最新の情報やまち並みの変化などをお伝えしていますので、ぜひご覧ください。

問 県つくば地域振興課
TEL 2609 (301) 2768
FAX 2609

つくばまちづくりセンター
情報ステーション

つくば市島名2305
ウィンズビル1階
(つくば市諏訪C13街区7画地)
TEL 2609 (839) 4070
FAX 4077

みらい平情報ステーション

つくばみらい市小張5241-2
(つくばみらい市陽光台1丁目
1-27街区3画地)
TEL 2609 (57) 7310
FAX 7312

つくばエクспレス沿線の
まちづくり

http://www.tsukubaexpress-ibaraki.jp/

応援しよう!
ねんりんピック茨城2007

ねんりん
ピックとは

60才以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の全国的な祭典
茨城県で11月10日(土)
から4日間開催



「グラウンド・ゴルフ」

グラウンド・ゴルフは、直径6cmのボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競います。



ねんりんピックの競技開催地となる鹿嶋市は、グラウンド・ゴルフが盛んな地域です。鹿嶋市の愛好家の皆さんを取材し、私も体験しましたが、最初は空振り。「クラブはボールに垂直に当て、転がすように打つんだよ。」とアドバイスをいただき再チャレンジ。すると50メートル先のホールポストに2打で上がり。すっかり夢中になりました。

グラウンド・ゴルフの魅力は、上達の喜びを味わえること、適度な運動で自然に足腰が鍛えられること、そして何よりすがすがしい青空の下で仲間とともに過ごせることだと感じました。(清宮 東子)



ねんりんピック茨城2007 グラウンド・ゴルフ
11/11(日)～12(月) 鹿嶋市ト伝の郷運動公園多目的球技場
問 ねんりんピック茨城2007実行委員会事務局
☎ 029(301)3338